

トコトワ新聞 ~ サイワイムラの村人だより ~

【第11号】

実行パイロット、二名誕生！！



ハーモニースペシャリストパイロットに認定されたお二人が、新たに実行パイロットとして名のりを上げました。これでパイロットの総数は、46名となりました。2002年は、46名での新スタートとなります。あつという間の一年間でした。皆様は、いかがでしたか？来年度も、新しいメンバーと共にサイワイ村実現に向け楽しみながらススミましょう。

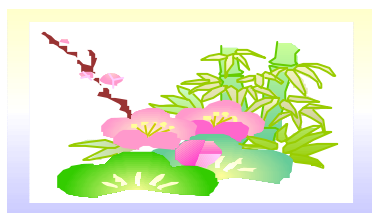
コスモポート



皆様、お体の調子はいかがですか？お元気でございませうか。
今年最後のパイロット研修も無事に終わり（本当に夢の様に何もかもが過ぎて行きます...）そんな中で確かなあの二日間、素晴らしかったですね。楽しんでございました。あの瞬間の数々を皆様と一緒できました事を心から感謝しております。
と、その次の日、私は旅の疲れも手伝ってポツポツとしておりました。忘れもしない、場所は自分の部屋、鏡の前、風邪の菌は私の右の鼻の中から入り気がついた時は、あつという間に奥の繊細な粘膜にいたのでした。そうしてそれは、次の日の夕方にはもう、のどの痛みをとめない熱をも発しておりました。（体の中から熱がこみ上げて広がっていく様は歓喜にも近いものがあります。変な話ですが、私もついに風邪をひいてしまった！その時、人は「無意識」という状態にいるときにその近くに風邪のウイルスがいますと容易に風邪をひいてしまうのではないかと思つたのでした。もちろん風邪をひきやすいような外的要因はあることでしょう。人混みの中、家族全員が風邪をひいている多忙であるetc...
それでは、内的な要因は？思考をしているのでもなく絶えず意識的であったのなら、私は確実にあの時に風邪をひくという事はまぬがれたかもしれない。それでは「聖人」と言われている人は風邪を誰もひかなかつたのか。仏陀やオシヨウは、アサンガ老師やタモさんは、と言われると困つてしまつたのですが、今度お会いした時にタモさんにお聞きしてみますが、...
この絶えまなく意識している（「アッアッ...」）めまいを覚えてしまった叫び）という事が超電導や流体金属といった状態と同じ延長線上にあるという事なのでしょう。（純粹意識の領域）私たちが

サイワイ村 新年会開催！！

既に、ご案内が届いていることと思いますが、2002年1月6日にサイワイ村の新年会を開催致します。2001年度の活動内容報告会、2002年の新たなスタートに際し大勢の村人が集い、厳かなる会が開催できるといいですね。



の求めているもの、本来のものを獲得することは、蓮村先生もおっしゃっていましたが科学的な事象です。
確かなことは何一つ私の文章からはなかったこのことでもございませう。
皆様くれぐれもお断なくお過ごし下さいませ。年の瀬も迫って参りました。また、お会いできますことを楽しみにしております。
お粥を作りながら...
天上人が 舞を 舞う
喜びと 静寂の内に
木々や緑に 接吻し
その姿のなんと 雅な
コスミックライフデザイナーパイロット
大蔵真美子（神奈川県）



ワンダフルトトロ

ケヤキの木の下を通ると枯れた葉がカサカサという音を聴かせてくれ、路では色づいた落ち葉が輪を描きながら追いかけてっこをしていきます。そこに佇み、ゆっくりと秋を味わっている私がいま。今年、台風の季節に、私の心の中でも大嵐が吹き荒れ、ようやく十月の後半去っていききました。その頃、タモさんに「サイワイ村十箇条」を覚えていまずかと問いかけられました。コビーを取り出してみると「自分の周囲に調和をみいだしたか。調和の中に歓びをみいだしたか。」とあり毎日調和を祈っていたものの、一番身近な暮らしで実行する余裕を失くしておりハツとしました。自分自身そうありたいと欲していた「サイワイ村十箇条」を日々検証することから、日々の暮らしのささやかなことから、もう一度スタートしようとした。そして、そして悩んで無気力だった私にいつも温かい食事を作ってくれていたもう若くはない母に、もつと喜んで貰いたいという思いが湧いてきたのです。

母との関係でよく自己嫌悪になっていました。アカデミーで学んだ食養生やセルフケアを母に伝えるまでにはいいのですが、勝手にやめていたりしていると口うるさく言ってしまう事でした。与えたいところで手放すのが出来ませんでした。でも、最近はその通りしてくれなくても穏やかでいられた。また自分でやってあげられるようになってきました。

先日のことです。七時に夕食と約束したので、母が料理してくれると思っていました。七時前に母に電話すると「まだ作っていない、一緒に作る」という返事に、今まででしたら不機嫌を引きずっている所でしたが、そうだ、ホウレン草のみそ汁を作って、シトウを焼いてと簡単に出来るメニューを考えながら実家に行きました。一緒に三十分ほど調理し、七品ぐらいの野菜中心の料理が出来ました。母が「立派な料理になったな」。精進

料理みたいやな。」と言いつつ、私は「ほんまやなあ。でもそれをいうなら懐石料理言うてえなあ。」と笑い、「おいしいね。」って顔を見合わせ微笑みました。身近な所からハーモニーを創っていきます。

ハーモニールーム・ラサナ

山口 良枝 (大阪府)



インド瞑想ツアー報告 PARAT

11月21日～28日の8日間の日程で、「トコトワインド瞑想ツアー」がありました。参加者15名に日本からのガイド1名、現地ガイド2名。インドでの移動は総勢18名となりました。

今回は、インドの聖地と呼ばれる場所での瞑想が中心でした。洞窟・川の合流地点・ヒマラヤまで直線距離で50kmの標高2,800mの湖での瞑想、ガンジス河との触れあい。と日本では経験出来ない体験をしました。一日に10時間以上のバスの旅、それもガタガタ道で窓の外を覗くと崖下まで一直線とスリル満点！それでも、皆元気だったのは、やはり一回に、1時間の瞑想だったのでしょうか？強行軍の後のスパイシカレーだったのでしょく？ガイドさんたちの心配りだったのでしょく？参加者ひとりひとりが感じたこと、得たことは、違うと思いますが皆さんそれぞれ満足のゆく旅だったのではないのでしょうか？



村人募集中！！

あなたも、サイワイ村の村人になりませんか？

「トコトワ新聞」では、みなさんのアンナコト、コンナコト、一言メッセージ

宇誕・・・etc待っています。

〒368-0041 埼玉県秩父市番場町15-5

TEL 0494-25-1308 FAX 0494-25-1309

E-メール mmh3634@chichibu.ne.jp

ホームページ www.chichibu.ne.jp/~mmh3634/

